

## 地絡方向継電器検査成績書

納入先 \_\_\_\_\_

検査期日 年 月 日

工事番号 \_\_\_\_\_

形 式	CRH1-EV1	定 格 電 圧	110 V cont.	定 格 周 波 数	Hz
動 作 原 理	誘導円筒形	定 格 電 流	2 A cont.	動 作 表 示 器	
準 拠 規 格	JEC-174	整 定 範 囲	~ A		
		製 造 番 号		器 具 番 号	

試験項目・試験結果

温度 \_\_\_\_\_ °C 湿度 \_\_\_\_\_ %

試 験 項 目	試 験 内 容	試 験 結 果
構 造 試 験	構造・外観・表示事項及び塗装	
絶 縁 抵 抗 試 験	回路一括・外箱間：10MΩ以上（規格値）	
耐 電 圧 試 験	回路一括・外箱間：2.0kV 60Hz 1分間	
特 性 試 験	（注）下記項目の試験を実施する。	

1. 不動作確認

$I_o$ ：最小タップ値の4000%入力〔 A〕（ $V_o$ 側短絡）にて不動作のこと。

$V_o$ ：定格の115%入力（126.5V）（ $I_o$ 側開放）にて不動作のこと。

2. 動作値（ $V_o$ ：110V,  $\theta$ ：0°）

整 定	A	A	A	A	A	A	A	判 定 基 準
動 作 値	A	A	A	A	A	A	A	各整定値の±5%以内

3. 電圧特性（ $I_o$ 整定：最小,  $\theta$ ：0°）

整 定	30 V	110 V	判 定 基 準
動 作 値	A	A	30Vは、110Vの値に対し変化分±5%以内

4. 位相特性（ $I_o$ 整定：最小）

印加電圧	位相 電流	1000%	4000%	判 定 基 準
30 V	Lag	°	°	$I_o=1000\%$ にて 最大感度角0° の±5°以内
	Lead	°	°	
110 V	Lag	°	°	
	Lead	°	°	

5. 動作時間（ $I_o$ 整定：最小,  $V_o$ =定格値,  $I_o$ =整定の300%）

位 相	動 作 時 間	判 定 基 準
0°	ms	50ms以下

承認	作成

## 地絡方向継電器検査成績書

納入先 \_\_\_\_\_

検査期日 年 月 日

工事番号 \_\_\_\_\_

形 式	CRH1-EV1	定 格 電 圧	190V 30s cont.	定 格 周 波 数	Hz
動 作 原 理	誘導円筒形	定 格 電 流	2 A cont.	動 作 表 示 器	
準 拠 規 格	JEC-174	整 定 範 囲	~ A		
		製 造 番 号		器 具 番 号	

試験項目・試験結果

温度 \_\_\_\_\_ °C 湿度 \_\_\_\_\_ %

試 験 項 目	試 験 内 容	試 験 結 果
構 造 試 験	構造・外観・表示事項及び塗装	
絶 縁 抵 抗 試 験	回路一括・外箱間：10MΩ以上（規格値）	
耐 電 圧 試 験	回路一括・外箱間：2.0kV 60Hz 1分間	
特 性 試 験	(注) 下記項目の試験を実施する。	

1. 不動作確認

$I_0$ : 最小タップ値の4000%入力〔 A〕 (V<sub>0</sub>側短絡) にて不動作のこと。  
 $V_0$ : 定格の115%入力(218.5V) (I<sub>0</sub>側開放) にて不動作のこと。

2. 動作値 (V<sub>0</sub>: 190V,  $\theta$ : 0°)

整 定	A	A	A	A	A	A	A	判 定 基 準
動 作 値	A	A	A	A	A	A	A	各整定値の±5%以内

3. 電圧特性 (I<sub>0</sub>整定: 最小,  $\theta$ : 0°)

整 定	60 V	190 V	判 定 基 準
動 作 値	A	A	60Vは、190Vの値に対し変化分±5%以内

4. 位相特性 (I<sub>0</sub>整定: 最小)

印加電圧	位 相 電 流	1000%	4000%	判 定 基 準
60V	Lag	°	.....	I <sub>0</sub> =1000%にて 最大感度角0° の±5°以内
	Lead	°	.....	
190V	Lag	°	°	
	Lead	°	°	

5. 動作時間 (I<sub>0</sub>整定: 最小, V<sub>0</sub>=定格値, I<sub>0</sub>=整定の300%)

位 相	動 作 時 間	判 定 基 準
0°	ms	50ms以下

承認	作成